

社長や会社を感じる 「気持ちの上での距離」に関する調査 レポート



株式会社JTBモチベーションズ

2010.05.10

<http://www.jtbn.co.jp/>

info@jtbn.co.jp

Tel:03-5410-9362

◆調査結果サマリー

社長や会社を感じる「気持ちの上での距離」に関する調査

「社長は火星にいるくらい遠い」

- 社長との気持ちの上での距離、「違う星にいる（4億キロ）」が2割
- 会社との気持ちの上での距離、一般社員の半数が「遠い」と回答
- 会社との距離「4億キロ」と回答した人のうち、4割が「会社の業績は悪化」と回答
- 会社との距離を縮めるのは、「会社の理念や戦略を認識し、共感できる」こと

【1】社長との気持ちの上での距離、「4億キロ、違う星にいる」が2割

＜社長は火星にいるくらい遠い＞

社長との間に感じる「気持ちの上での距離をたずねると、「違う星にいる（4億キロ）」という回答が20%ありました。4億キロは、火星と地球が最も離れたときの距離であり、「社長は火星にいる」くらい遠く感じている人が10人に2人いることがわかりました。

【2】社長との「気持ちの上での距離」が遠い理由は、「コミュニケーションがない」が第1位

社長との「気持ちの上での距離が遠い理由」を選択肢から一つ選んでもらうと、「相手とのコミュニケーションがない、少ない」が25%、「こちらの仕事や状況を理解していない」18%、「いっしょに仕事をする機会がない、少ない」13%強でした。

【3】上司との気持ちの上での距離は、「5メートル」以内が5割以上

【4】上司との「気持ちの上での距離」が遠い理由は、「こちらの仕事や状況を理解していない」が第1位

「すぐそば（1メートル）」が24%、「姿は見えているが、少し離れている（5メートル）」が28%強となり、「5メートル」以内でまとめると、53%になりました。「社長」に比べると、近い距離感を感じているようです。

上司との「気持ちの上での距離が遠い理由」を選択肢から一つ選んでもらうと、「こちらの仕事や状況を理解していない」が24%強、「目指す方向や価値観が違う」22%、「判断や行動に納得できない」21%強でした。

【5】会社との気持ちの上での距離は、一般社員の半数が「遠い」と回答

「一般社員」では、会社との距離が気持ちの上で、「遠い」と回答した人が48%となり半数近くの人が、会社との距離を遠く感じていることがわかりました。

【6】会社との距離「4億キロ」と回答した人のうち、67%がモチベーションは低いと回答

【7】会社との距離「4億キロ」と回答した人のうち、4割以上が「会社の業績は悪化」と回答

所属する会社の業績についてたずねると、会社との距離が「違う星にいる（4億キロ）」と回答した人のうち、7%強が「5%以上悪化している」、33%が「10%以上悪化している」と回答し、悪化したという人があわせて4割を超えました。

【8】会社との距離を縮める施策の1位は、「会社の理念や戦略を認識し、共感できる」

調査結果に関するお問合せ:株式会社JTBモチベーションズ 菊入・田上 03-5410-9362
HPからもお問合せいただけます。http://www.jtbm.co.jp/

【調査結果詳細】

■調査概要

調査方法:	インターネットリサーチ
調査地域:	全国
調査対象者:	従業員500名以上の企業に勤める会社員(経営者・役員除く) ※20歳以上
有効回答数:	515サンプル (男性:416サンプル 女性:99サンプル)
調査日時:	2010年4月9日(金)～4月11日(日)

■回答者属性

全体	515	100.0
	(人)	(%)
男性	416	80.8
女性	99	19.2
20才～24才	11	2.1
25才～29才	58	11.3
30才～34才	74	14.4
35才～39才	110	21.4
40才～44才	117	22.7
45才～49才	75	14.6
50才～54才	36	7.0
55才～59才	29	5.6
60才以上	5	1.0
部長クラス	21	4.1
課長・次長クラス	88	17.1
係長・主任クラス	164	31.8
一般社員	242	47.0
<会社規模>		
500人～700人未満	63	12.2
700人～1000人未満	65	12.6
1000人～3000人未満	137	26.6
3000人～5000人未満	56	10.9
5000人～10000人未満	69	13.4
10000人以上	125	24.3
<職種>		
営業・販売系(営業、企画営業、店頭販売、電話販売など)	105	20.4
顧客対応、サービス系(各種顧客対応、保守・運用サービス、コンサルティングなど)	54	10.5
管理、企画系(総務、人事、財務、法務、経営、広報、販売促進、各種本部機能など)	100	19.4
技術、開発、製造系(技術、開発、研究、デザイン、設計、製造関連など)	226	43.9
その他	30	5.8

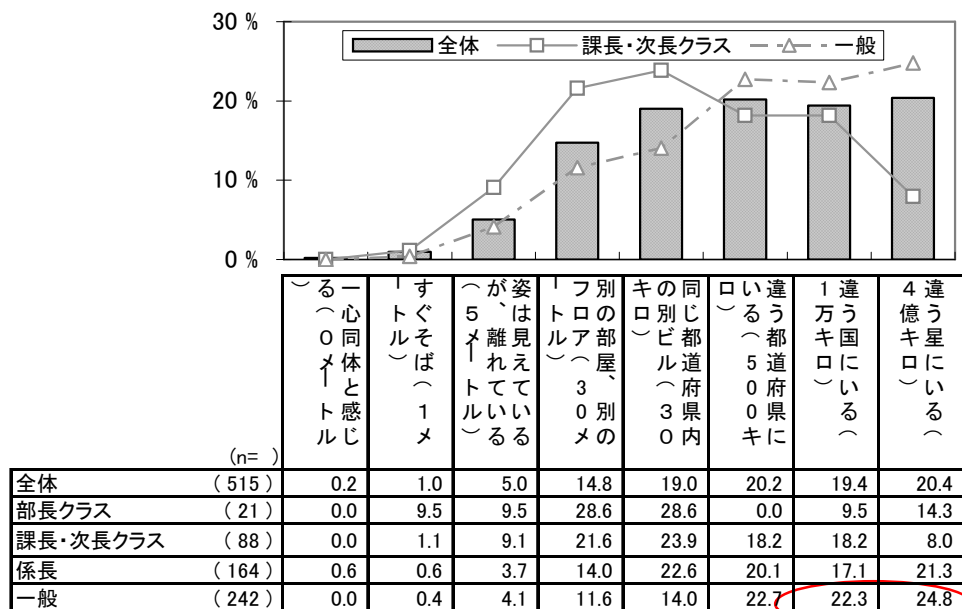
【1】社長との気持ちの上での距離、「違う星にいる(4億キロ、)」が2割、火星ほど遠い

社長との間に感じる「気持ちの上での距離をたずねると、「違う星にいる(4億キロ)」という回答が20% ありました。4億キロは、火星と地球が最も離れたときの距離であり、「社長は火星にいる」くらい遠く感じている人が10人に2人いることがわかりました。【図1】

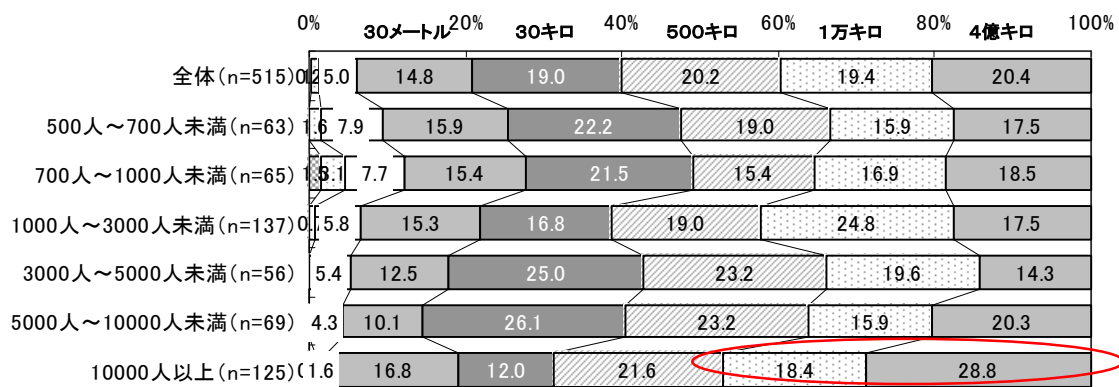
また、「違う国にいる(1万キロ)」は19%で、「1万キロ」以上の回答をまとめると、40%になりました。特に「一般社員」では、「1万キロ」以上の回答が47%と、半数近くを占めました。【図1】

会社の規模別に見ると、1万人以上の会社には所属する人では、「1万キロ」18%、「4億キロ」28%強で、「1万キロ」以上が47%と多い傾向にありました。【図2】

【図1】社長との間にある、「気持ちの上での距離」はどのくらいですか。



【図2】会社の規模別、社長との気持ちの上での距離



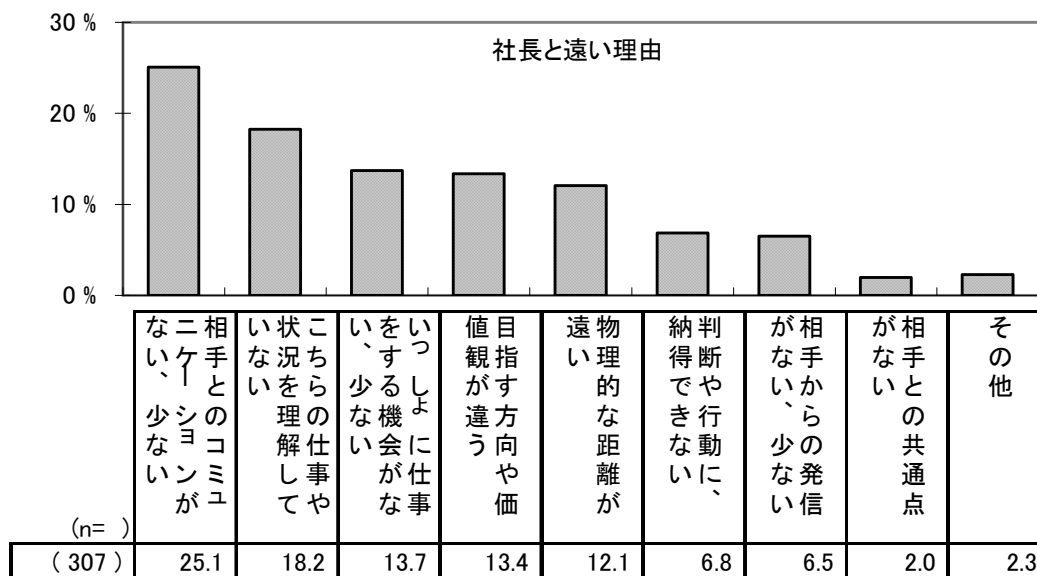
〔2〕社長との「気持ちの上での距離」が遠い理由は、「コミュニケーションがない」が第一位

社長との「気持ちの上での距離が遠い理由」を選択肢から一つ選んでもらうと、「相手とのコミュニケーションがない、少ない」が25%、「こちらの仕事や状況を理解していない」18%、「いっしょに仕事をする機会がない、少ない」13%強でした。【図3】

会う機会が少なく、自分の状況を理解してもらえないことが、社長を遠く感じることに繋がっているようです。

「遠い」と感じる理由、「適切」と感じる理由を自由記述で回答してもらうと、「一度も会ったことがない」「組合行事への参加などで身近に感じる」など、ふれあう機会に関するコメントが多く見られたほか、「経営戦略がわかりにくい」「世の中に貢献しようとしている」など、社長の仕事や行動をどう思うかについての記述も散見されました。【図4、5】

【図3】社長との「気持ちの上での距離」が遠い理由（一つを選択）



【図4】「遠い」理由

主な自由回答	性別	年齢	役職
会ったことがないから	男性	23	一般
社長とは一度も会ったことがない。	男性	27	一般
自分のことしか考えていない	男性	31	一般
実際に話したことがない	女性	33	一般
経営戦略がわかりにくいから	女性	42	一般
直接会う事はめったにないため	女性	52	一般
上と下との考えが違いすぎる	男性	34	係長クラス
会社をよい方向に導くとは思えない	男性	41	課長クラス
話す機会がない	男性	52	課長クラス

【図5】「適切である」理由

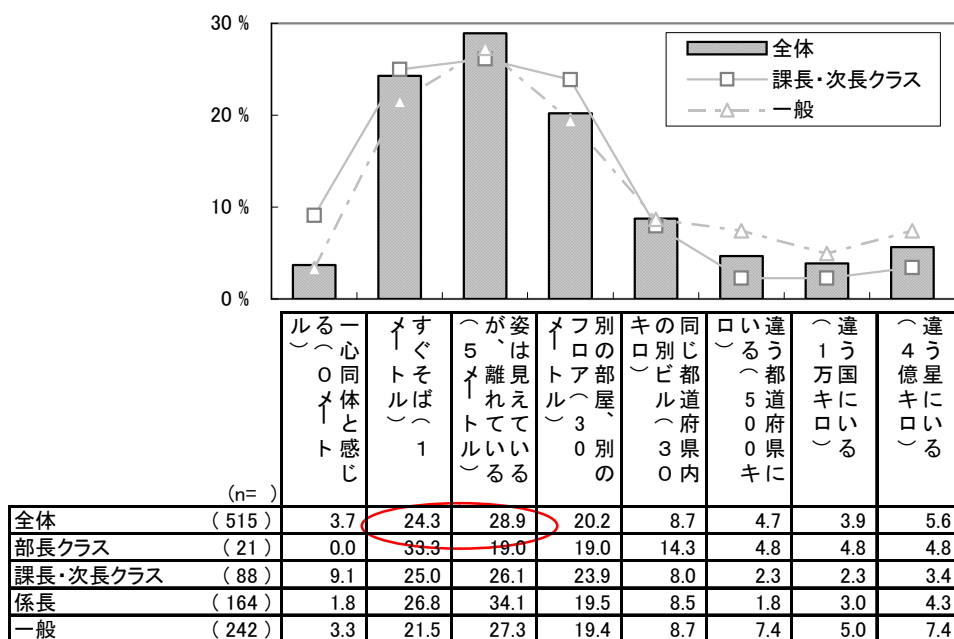
主な自由回答	性別	年齢	役職
組合行事への参加などで身近に感じる	男性	26	一般
社員の意思を尊重するから。	男性	27	一般
経営者の思いは定期的に発信されている	男性	30	一般
経営理念等は一応理解できる	女性	52	一般
必要な情報は開示してくれているので。	女性	27	一般
経営層と一般社員では気持ちに距離があっても当然	男性	29	一般
接触することがないから。	男性	39	係長クラス
一年に何回か直接会う機会があり、会話が	女性	37	係長クラス
世の中に貢献しようとしている。	男性	48	課長クラス

【3】上司との気持ちの上での距離は、「5メートル」以内が5割以上

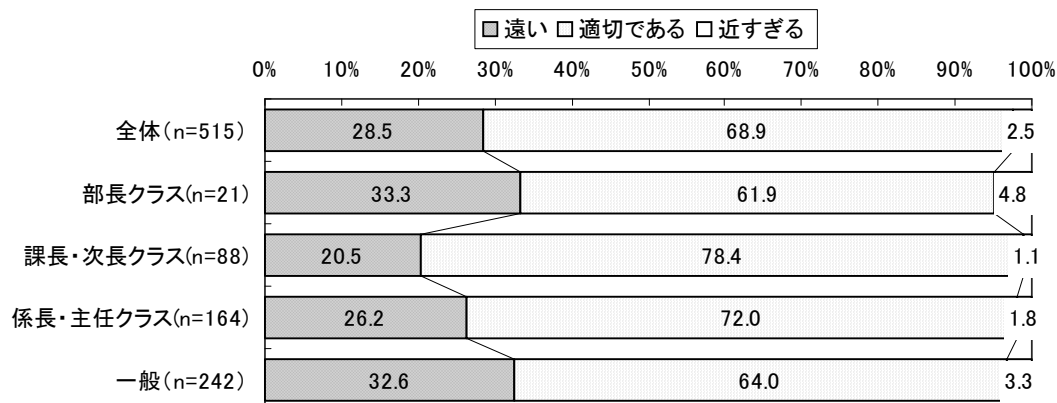
「すぐそば(1メートル)」が24%、「姿は見えているが、少し離れている(5メートル)」が28%強となり、「5メートル」以内でまとめると、53%になりました。「社長」に比べると、近い距離感を感じているようです。役職別でも、社長との距離の場合ほど、大きな差は見られず、いずれの役職でも上司との距離感は同じような傾向にありました。【図6】

また、「上司との距離が適切であるか」の質問では、「適切である」の回答は、「一般社員」では64%、「係長・主任クラス」では72%、「課長・次長クラス」では78%となりました。【図7】

【図6】上司との間に、気持ちの上で感じる距離はどのくらいですか。



【図7】上司との間に、気持ちの上での距離が適切ですか。

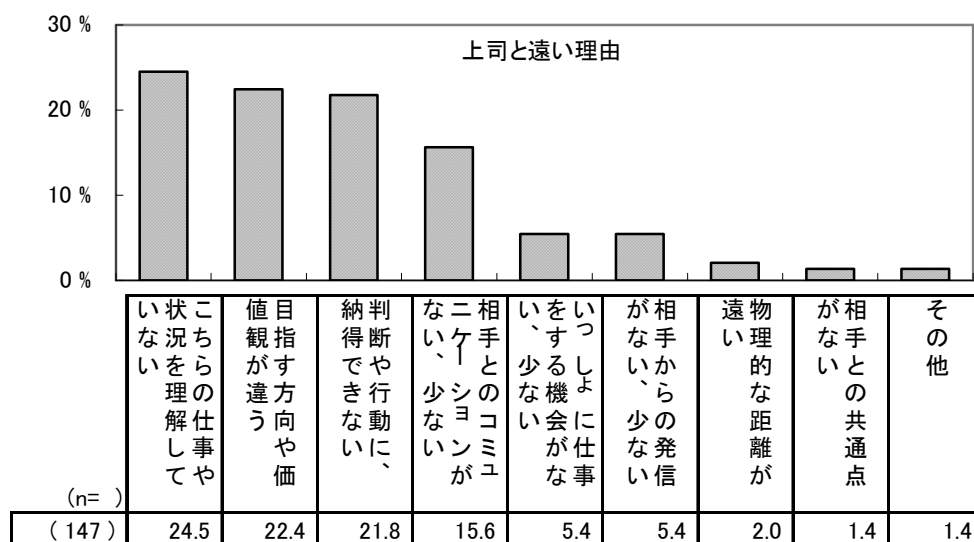


【4】上司との「気持ちの上での距離」が遠い理由は、「こちらの仕事や状況を理解していない」が第一位

上司との「気持ちの上での距離が遠い理由」を選択肢から一つ選んでもらうと、「こちらの仕事や状況を理解していない」が24%強、「目指す方向や価値観が違う」22%、「判断や行動に納得できない」21%強でした。【図8】
社長との「気持ちの上での距離が遠い理由として、「コミュニケーションがない」が多かったことと比べると、上司の考え方や行動をどう感じるかが、より大きい割合で、遠い理由になっていることがわかります。

「遠い」と感じる理由、「適切」と感じる理由を自由記述で回答してもらったと、「自分勝手」「尊敬している」などの行動への評価のコメントのほか、評価への不満や、会社の風土に言及するコメントもみられました。【図9, 10】

【図8】上司との「気持ちの上での距離」が遠い理由（一つを選択）



【図9】「遠い」理由

主な自由回答	性別	年齢(才)	役職
会社という組織であるため	男性	29	一般
建前論がおおすぎ	男性	33	一般
適切な評価をされていない	男性	34	一般
意思疎通がうまくいっていない	女性	30	一般
自分勝手	男性	28	係長クラス
会社の方針や将来像が違う気がする	男性	32	係長クラス
性格的に合わない	男性	40	係長クラス
給料が安いので取り残されている感じ。	女性	37	係長クラス
考え方の違い	男性	55	部長クラス

【図10】「適切である」理由

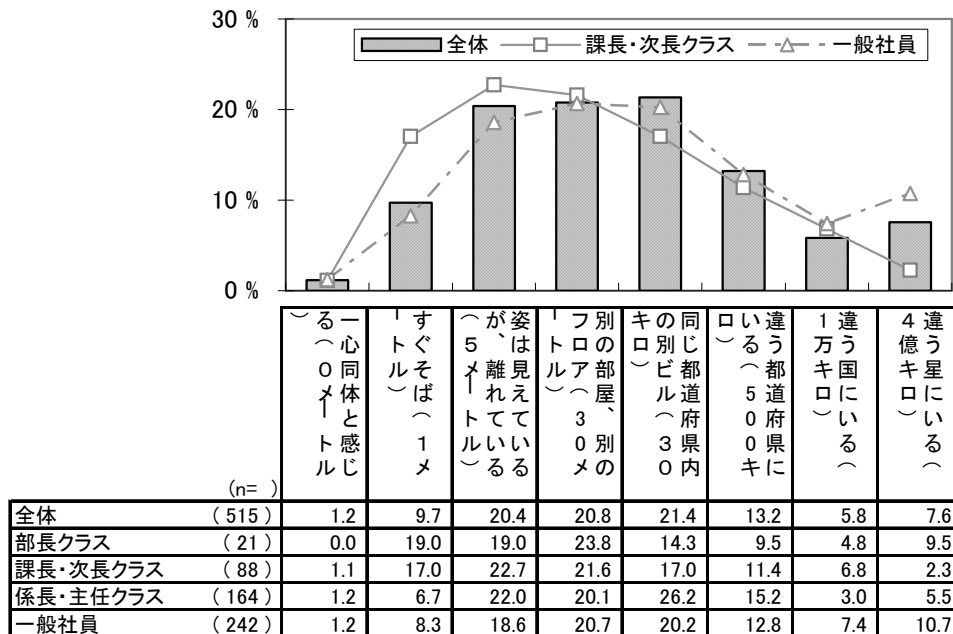
主な自由回答	性別	年齢(才)	役職
尊敬してるから	男性	27	一般
面倒見がよくて、頼りになる感じ	男性	30	一般
いい感じに仕事の上で任せてもらえてるから	男性	33	係長クラス
風通しの良い会社だから	男性	39	係長クラス
会社の意図を汲み取ろうとしているから	男性	41	係長クラス
やる気が出るような施策があるから	男性	43	係長クラス
理念が共感できるから	女性	34	係長クラス
近からず遠からずバランスがとれている	女性	45	係長クラス
つかず離れずの感じがよい	男性	56	課長クラス

【5】会社との気持ちの上での距離は、一般社員の半数が「遠い」と回答

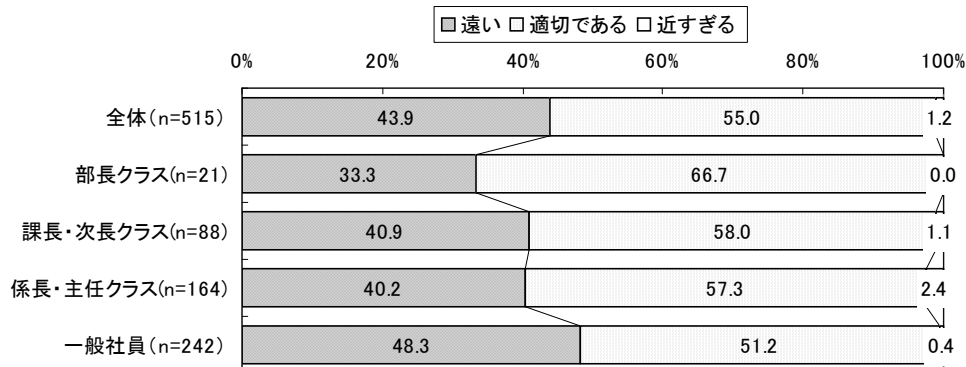
会社との「気持ちの上での距離」は、「姿は見えているが、少し離れている(5メートル)」20%、「別の部屋、別のフロアにいる(30メートル)」20%強、「同じ都道府県の別のビルにいる(30キロ)」21%、と、5メートルから30キロの間に、全体の6割の回答が集中しました。【図11】

役職別で比べると、「一般社員」では、会社との距離が気持ちの上で、「遠い」と回答した人が48%となり半数近くの人が、会社との距離を遠く感じていることがわかりました。【図12】

【図11】会社との間にある、「気持ちの上での距離」はどのくらいですか。



【図12】会社との間にある、「気持ちの上での距離は適切ですか。



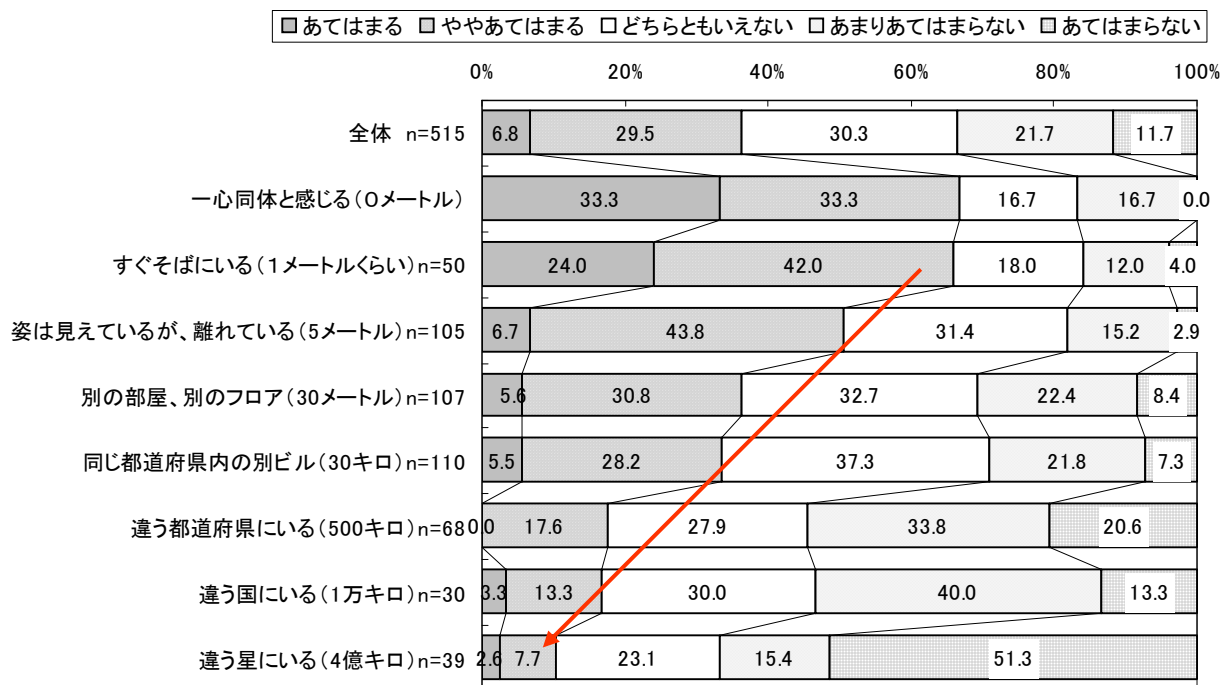
【6】会社との距離「4億キロ」と回答した人の、67%がモチベーションは低いと回答

「自分自身の仕事に対するモチベーションは高いと思う」という項目に、あてはまるかを聞いたところ、全体では、「あてはまる」6%強、「あややてはまる」29%強、「どちらともいえない」30%、「あまりあてはまらない」21%強、「あてはまらない」11%強でした。【図13】

会社との「気持ちの上での距離」が「違う星にいる(4億キロ)」と答えた人では、「あてはまらない」51%、「あまりあてはまらない」15%で、合計すると67%がモチベーションは高くないと回答していました。

【図13】会社との「気持ちの上での距離」別、自分自身の仕事のモチベーション

自分自身の仕事に対するモチベーションは高いと思う

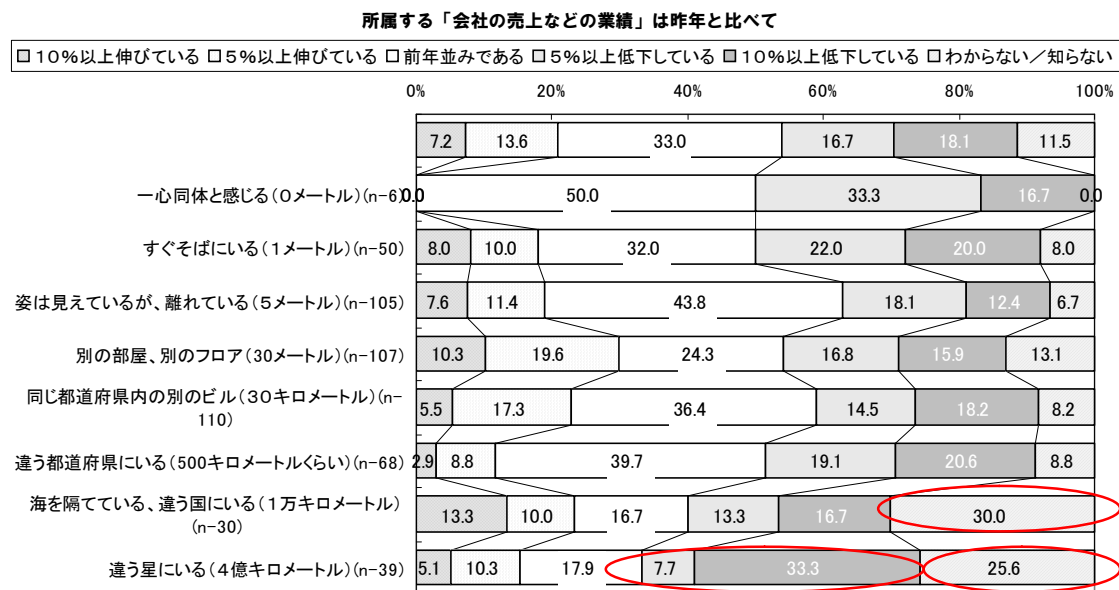


【7】会社との距離4億キロと回答した人のうち、4割以上が「会社の業績は悪化」と回答

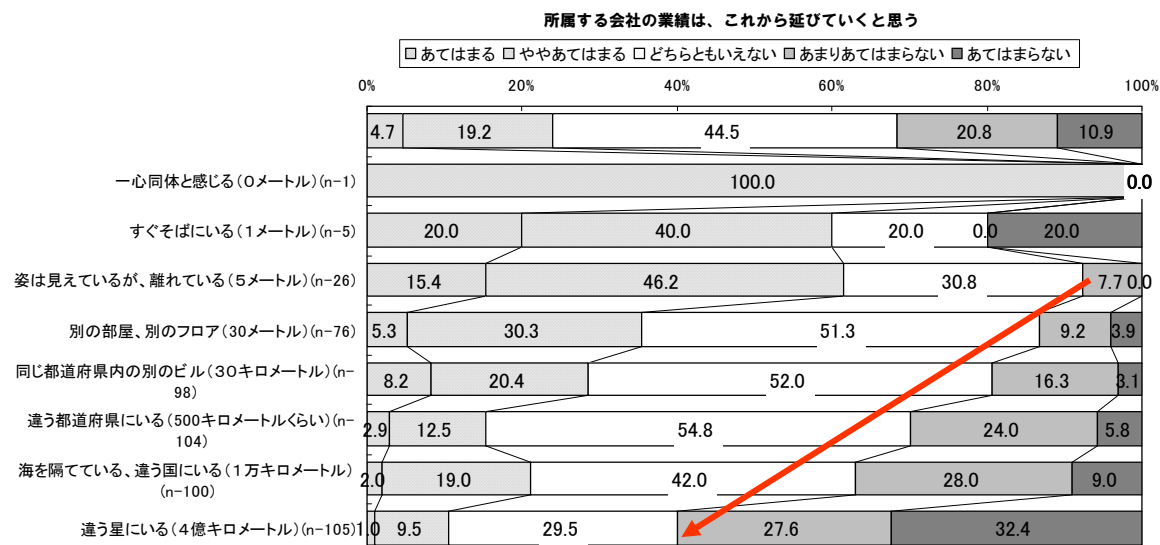
所属する会社の業績についてたずねると、会社との距離が「違う星にいる(4億キロ)」と回答した人のうち、7%強が「5%以上悪化している」、33%が「10%以上悪化している」と回答し、悪化したという人があわせて4割を超えました。会社の業績について「わからない、知らない」という回答も、会社との距離が1万キロの人で30%、4億キロの人で25%強と、高い割合で存在しました。【図14】

所属する会社の業績は、これから伸びていくと思う、という項目に対する回答は、社長との「気持ちの上での距離」が遠い人ほど、あてはまらない、あまりあてはまらない、と答える割合が増えていました。【図15】
上司、会社との「気持ちの上での距離」についても、同様の傾向が見られました。

【図14】会社との「気持ちの上での距離」別 会社の業績



【図15】社長との「気持ちの上での距離」別 会社の業績の見通し

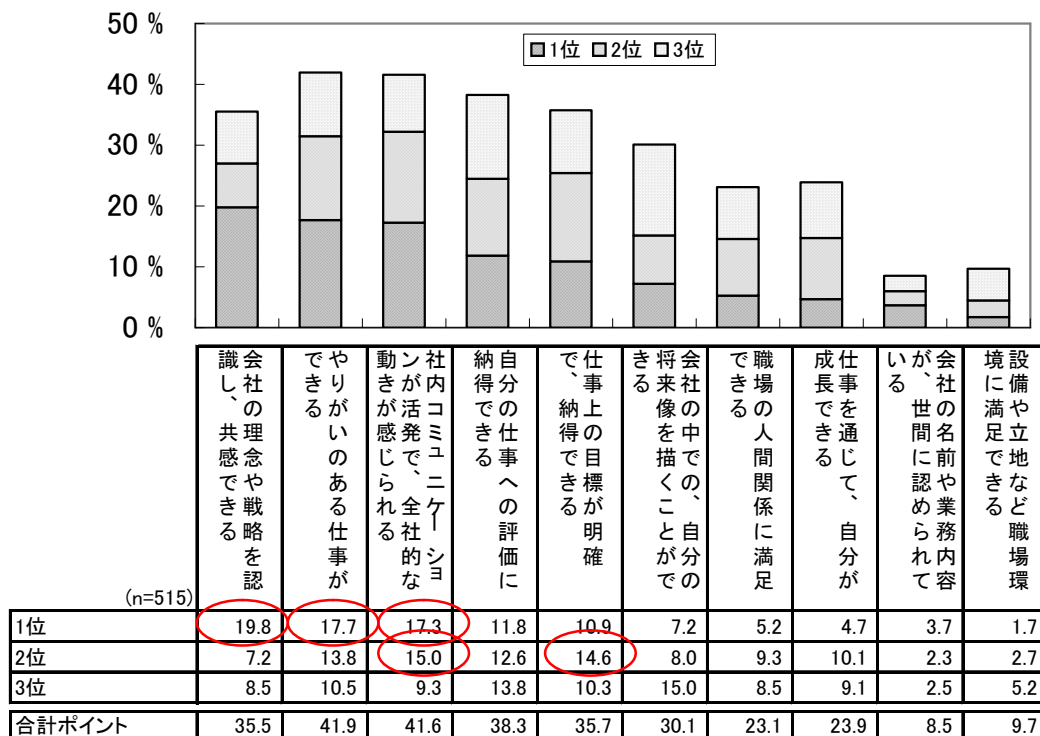


【8】会社との距離を縮める施策の1位は、「会社の理念や戦略を認識し、共感できる」

会社との「気持ちの上での距離」を縮めるとすれば、どれが役に立つと思うかを、1～3位まで選んでもらったところ、19%強の人が、1位として「会社の理念や戦略を認識し、共感できる」を選びました。次いで、「やりがいのある仕事ができる」(17%強)、「社内コミュニケーションが活発で、全社的な動きが感じられる」(17%)が役立つ方法と回答しています。

2位として選ばれたのは、「社内コミュニケーションが活発で、全社的な動きが感じられる」(15%)、「仕事上の目標が明確で、納得できる」(14%強)などとなりました。【図16】

【図16】会社との「気持ちの上での距離」を縮めるとすれば、どれが役立ちますか。
※1位の降順に並び替え

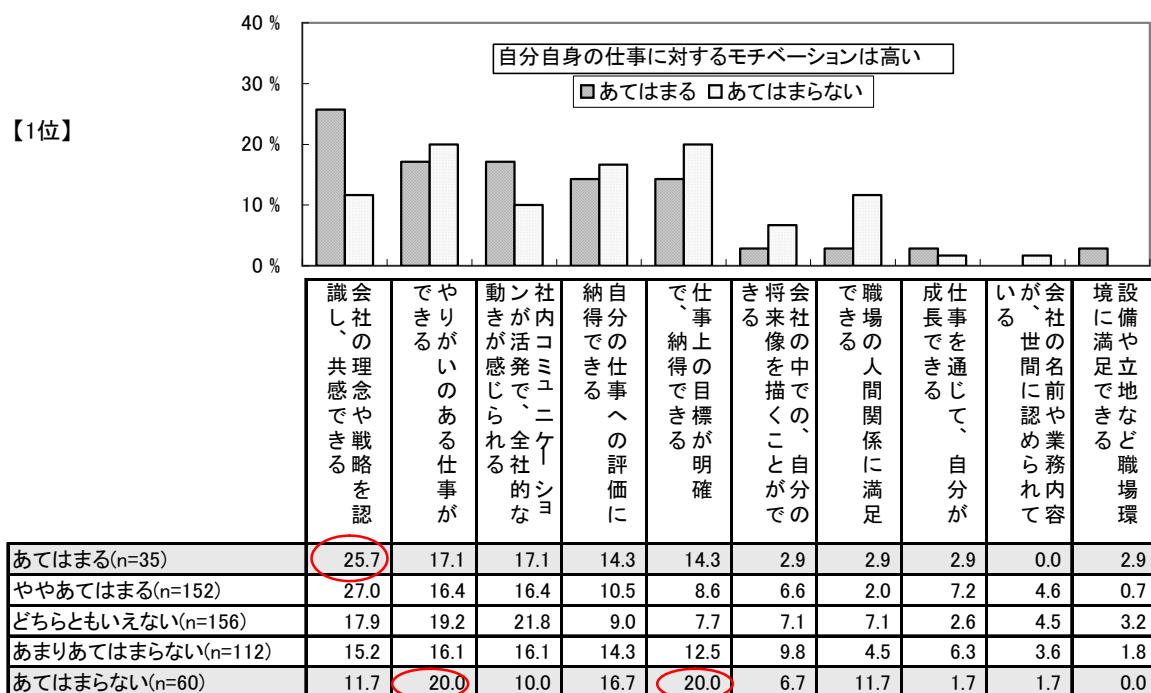


【9】モチベーションが高い人は、「会社の理念や戦略を認識し、共感できる」を選択

自分自身の仕事に対するモチベーションが高い、という項目に「あてはまる」と答えた人は、会社との距離を縮めるための施策として、「会社の理念や戦略を認識し、共感できる」を選ぶ割合が25%強と高い傾向にありました。一方、モチベーションが低い人（「あてはまらない」と答えた人）では、「会社の理念や戦略」を選んだのは、11%強にとどまり、最も多く選ばれたのは、「やりがいのある仕事ができる」「仕事上の目標が明確で、納得できる」、それぞれ20%でした。

モチベーションが高い人と低い人では、どの施策を選ぶかに、違いがあるようです。【図17】

【図17】自分自身の仕事に対するモチベーション別、会社との距離を縮める施策
※1位の降順に並び替え



■まとめと提言

●社長からの発信、コミュニケーション頻度の向上

社長との気持ちの上での距離が遠い理由として、コミュニケーションがないこと、社長が社員の仕事や状況を理解していないことを、多くの回答者が指摘しました。一方、自由記述では、距離が適切な理由として「組合行事への参加で身近に感じる」など、触れ合う機会があることが、距離を縮めていることを示唆するコメントが見られました。

社長が、社員とコミュニケーションを取り、触れ合う機会を作り出すことは、社員のモチベーション向上、業績向上のための有効な手段といえます。

●会社の理念や戦略の認識、共感

会社との気持ちの上での距離を縮めるために役立つ施策として、最も多くの人が第1位に選んだのが、「会社の理念や戦略を認識し、共感できる」ということでした。理念や戦略が、社員から深く理解され、共感を得ることは、会社との距離短縮につながり、それが業績向上につながる、という図式が示されたといえます。

社長からの発信、社内コミュニケーションの活性化などを通じて、徹底した理念や戦略の浸透を行っていくことが必要といえます。

●上司とのギャップを縮める

上司との距離は、社長や会社に対してよりも、近く感じられていました。しかし、一般社員の3割以上は遠いと感じており、理由として「こちらの仕事や状況を理解していない」「目指す方向や価値観が違う」「判断や行動に納得できない」といった、理解や意識のギャップがあげられました。

これらのギャップをなくしていくことが、上司との気持ちの上での距離を縮めると考えられます。上司の意識、マネジメントスキルの向上、部下側の意識とスキル向上の両面から、ギャップ解消をすることが必要と言えるでしょう。

●社長、上司、会社との距離を縮めて、モチベーション向上、業績向上を

社長、上司、会社に対して、気持ちの上での距離を遠く感じるほど、モチベーション、会社の業績、業績見通しが低下するという傾向が見られました。また、会社の業績について「知らない、わからない」という回答も多くなり、関心が薄くなる様子もうかがわれました。

これらの距離を縮めることは、モチベーション向上、業績向上につながると考えられ、会社経営の重要なテーマと考えられます。